

会場案内図



東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC 内神田ビル
(株)社会保険研究所 7階
TEL: 03-3252-7901(代) / FAX: 03-3252-7971

交通手段
JR線：神田駅西口 徒歩 5分 / 銀座線：神田駅 徒歩 6分
丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩 5分

JR神田駅からの行き方
神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみとや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。

後援

医療に関わる
全ての情報を
提供



社会保険旬報

年金制度を
わかりやすく
コンパクトに解説



月刊
年金時代

介護保険に関する
情報をいち早く
総合的に提供



月刊
介護保険情報

第11回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属学会
ご住所	〒□□□-□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆さまへのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX **03-3527-1028** または
Email **tirare@abelia.ocn.ne.jp** でお申し込みください。

- お申し込みいただいた方には、後日、事務局から受付完了メールをお送りいたします(メールアドレスのご記入がない場合 FAXにて)。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振り込みください。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 神保町支店
【口座番号】(普) 0506395

お問い合わせ先 TEL **03-3253-0570** ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ティラーレのホームページからもお申し込みいただけます。 <http://tirare.jp/>

第11回

地方から考える
社会保障フォーラム

最新の政策動向をつかむ /
セミナー開催のご案内



※第10回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

日本経済は停滞を続けており、少子・高齢化が進展し、労働力人口が減少していくなかで、老後の不安や、病気の心配、失業や倒産への不安、そして、度重なる災害や治安への懸念など、国民の先行きに対する閉塞感は深まっているのではないのでしょうか。

社会保障制度は、国民の生活にとって大切な基礎であり、生涯の設計においての重要なセーフティーネットなのだという信頼がなくては、国民の生活の安心と安定はありえません。個人のライフスタイルや、働き方、家族形態の多様化が急速に進み、この変化に現在の社会保障制度は十分に対応しきれていませんし、負担の不公平さや、無駄があるといった指摘が数多くあげられています。

課題は山積していますが、社会保障の果たす機能を維持しながら、本当に価値のある仕組みになるように、政府の施策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか？ 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講演予定講師

- 井手 英策氏 慶應義塾大学 経済学部 教授
- 高本 真左子氏 一般社団法人 セルフケア・ネットワーク 代表理事
- 唐澤 剛氏 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官
- 朝川 知昭氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長
- 蒲原 基道氏 厚生労働省 老健局長

(講師名は講演日時予定順に掲載しています)
プログラム内容の詳細は中面へ

定員
60名
定員になり次第
締切

日時 **平成28年11月16日(水)、17日(木)**

参加費 事前お振込み(11月9日(水)まで)の場合：25,000円 / 当日お支払いの場合：30,000円

会場 (株)社会保険研究所 〒101-8522 東京都千代田区内神田 2-4-6 WTC内神田ビル7階(JR神田駅西口下車徒歩5分)

<主催>

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-5-3 見谷ビル 3F 社保研ティラーレ内
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協力>

(株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

PROGRAM

11/16(水) 1日目

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	講義1 「日本財政の転換と社会保障～分断社会を終わらせる」 井手 英策氏 慶應義塾大学 経済学部 教授
14:00~14:30	討議 (30分間)
14:30~14:40	休憩 (10分間)
14:40~15:40	講義2 「多死化時代の在宅看取り、グリーフケア」 高本 眞左子氏 一般社団法人セルフケア・ネットワーク代表理事
15:40~16:10	討議 (30分間)
16:10~16:20	休憩 (10分間)
16:20~17:20	講義3 「地方創生で日本の未来を拓く」 唐澤 剛氏 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官
17:20~17:50	討議 (30分間)
17:50~	情報交換会
18:50	終了

11/17(木) 2日目

9:30~	受付開始
10:00~11:00	講義1 「障がい者福祉政策の現在とこれから」 朝川 知昭氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長
11:00~11:30	討議 (30分間)
11:30~12:30	お昼休み
12:30~13:30	講義2 「健やかに老いる社会を築く為に」 蒲原 基道氏 厚生労働省 老健局長
13:30~14:00	討議 (30分間)
14:00~14:10	休憩 (10分間)
14:10~15:10	取材の現場から 「①社会保険旬報 ②介護保険情報 ③年金時代」
15:10~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
15:15	終了

1日目
11/16(水)
講師一覧

● 井手 英策氏

福岡県出身。日本銀行金融研究所、東北学院大学、横浜国立大学を経て、慶應義塾大学経済学部教授。専門は財政社会学。著書に『Deficits and Debt in Industrialized Democracies(Routledge)』『経済の時代の終焉』(大佛次郎論壇賞受賞、岩波書店)『分断社会を終わらせる―「だれもが受益者」という財政戦略』(筑摩書房)『18歳からの格差論―日本に本当に必要なもの』(東洋経済新報社)など。

● 高本 眞左子氏

東京都出身。医療福祉施設、冠婚葬祭会場等の空間コーディネートの仕事を経て、2014年一般社団法人セルフケア・ネットワークを設立。自分で自分をケアするセルフケアの普及及び、グリーフサポートの実施と啓発を行っている。また、地域住民の集会や高齢者施設にて、五感を活用したセルフケアワークショップ等の開催を実施する傍ら、自身の乳がん経験を活かし、がん患者支援施設や医療施設等でセルフケア講座も行っている。

● 唐澤 剛氏

長野県出身。1980年厚生省に入省。大臣官房人事課、業務局、保健医療局、社会局、など。1991年山形県生活福祉部。その後、2001年厚生労働省政策評価官。雇用均等・児童家庭局、保険局等で要職を歴任。政策統括官(社会保障担当)兼内閣官房内閣審議官(社会保障・税一体改革担当)、保険局長を経て、2016年より現職。

2日目
11/17(木)
講師一覧

● 朝川 知昭氏

群馬県出身。1990年厚生省に入省。1995年保険制度創設準備。1998年広島市出向。2001年年金局課長補佐。2004年医政局課長補佐。2006年厚生労働大臣秘書官。2007年雇用均等・児童家庭局少子化対策企画室長。2010年社会保障担当参事官室政策企画官。2012年老健局振興課長。2014年雇用均等・児童家庭局保育課長。2016年より現職。

● 蒲原 基道氏

佐賀県出身。1982年厚生省に入省。大臣官房人事課、環境衛生局、年金局、健康政策局、援護局など。1992年外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官(3年間)。その後、大臣官房、雇用均等・児童家庭局、労働基準局等。2004年文部科学省初等中等教育局幼児教育課長、2006年社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長、など要職を歴任。大臣官房長を経て、2016年より現職。

● 谷野 浩太郎 (株)社会保険研究所常務取締役/『社会保険旬報』編集長

● 青山 淳一 (株)社会保険研究所部長/『介護保険情報』編集長

● 阿部 正大 (株)社会保険研究所執行役員/『年金時代』編集長

第10回 地方から考える
「社会保障フォーラム」セミナーの様子



第10回 地方から考える
「社会保障フォーラム」セミナー

